

## 新宿区文化芸術振興会議 第4期活動報告（概要版）

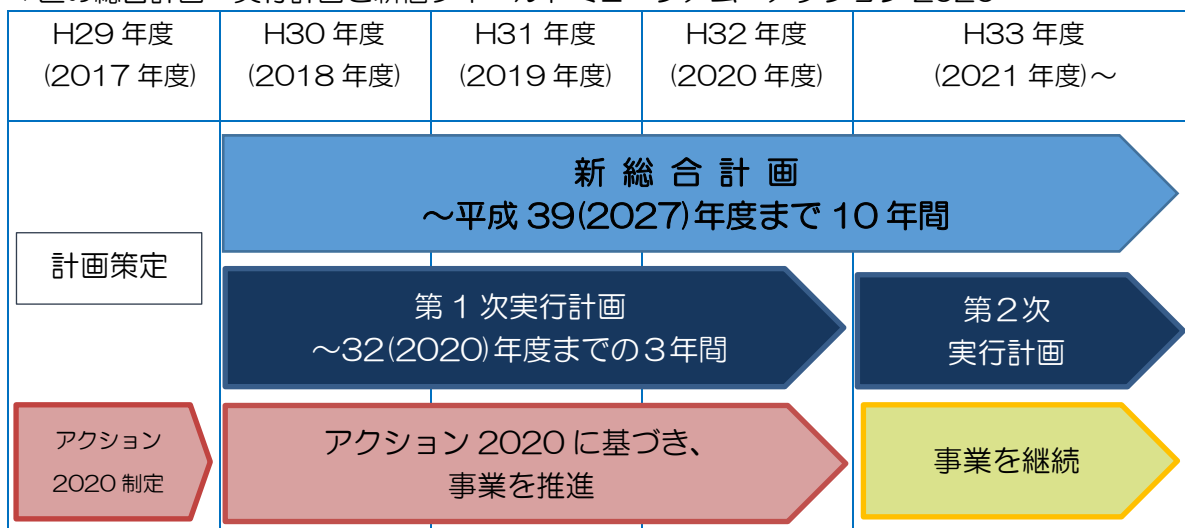
新宿区は、平成22（2010）年4月に「新宿区文化芸術振興基本条例」に基づき、区長の附属機関として文化芸術振興会議を設置し、第4期〔平成28（2016）年9月9日～平成30（2018）年9月8日〕においては以下の2点について調査審議を行いました。

### 第4期調査審議事項

#### ①「新宿フィールドミュージアム・アクション2020の制定」に向けた提言

東京2020大会を好機ととらえ、大会以降にも継承する行動指針として、「新宿フィールドミュージアム・アクション2020」を制定し、プログラム数や開催期間の拡大、参加団体数や参加観覧者数の増加、サポーターの活用、情報発信の拡大、認知度の向上、情報の多言語化について数値目標を定め、平成32（2020）年までの3年間で計画的に推進することを提言します。

#### ◆区の総合計画・実行計画と新宿フィールドミュージアム・アクション2020



#### ②「新宿文化センターの運営方針の明確化」のための提言

新宿文化センターは音楽の公演が数多く実施されていることや、近年、バレエやダンスのマーケットニーズが高まっていることなど、施設の特徴や利用状況等を十分に踏まえ、改めて新宿文化センターのイメージを確立し、ポジショニングを明確にするため、「音楽・舞踊」を柱と据えて運営していくことを提言します。

#### ◆柱とする専門分野

音楽	音楽のまち新宿、音楽の殿堂「新宿文化センター」
舞踊（バレエ、ダンスなど）	新たなマーケットニーズに対応